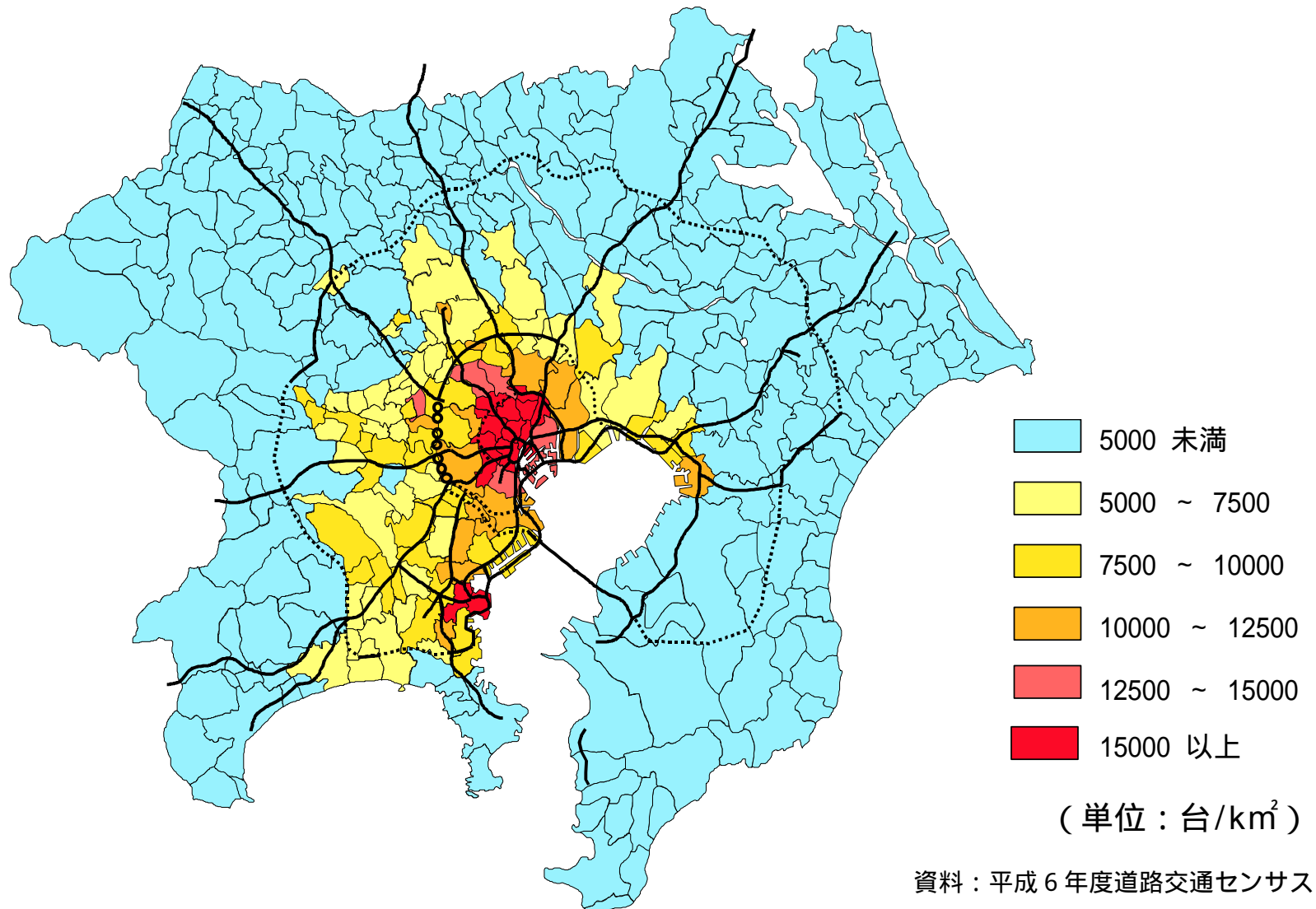
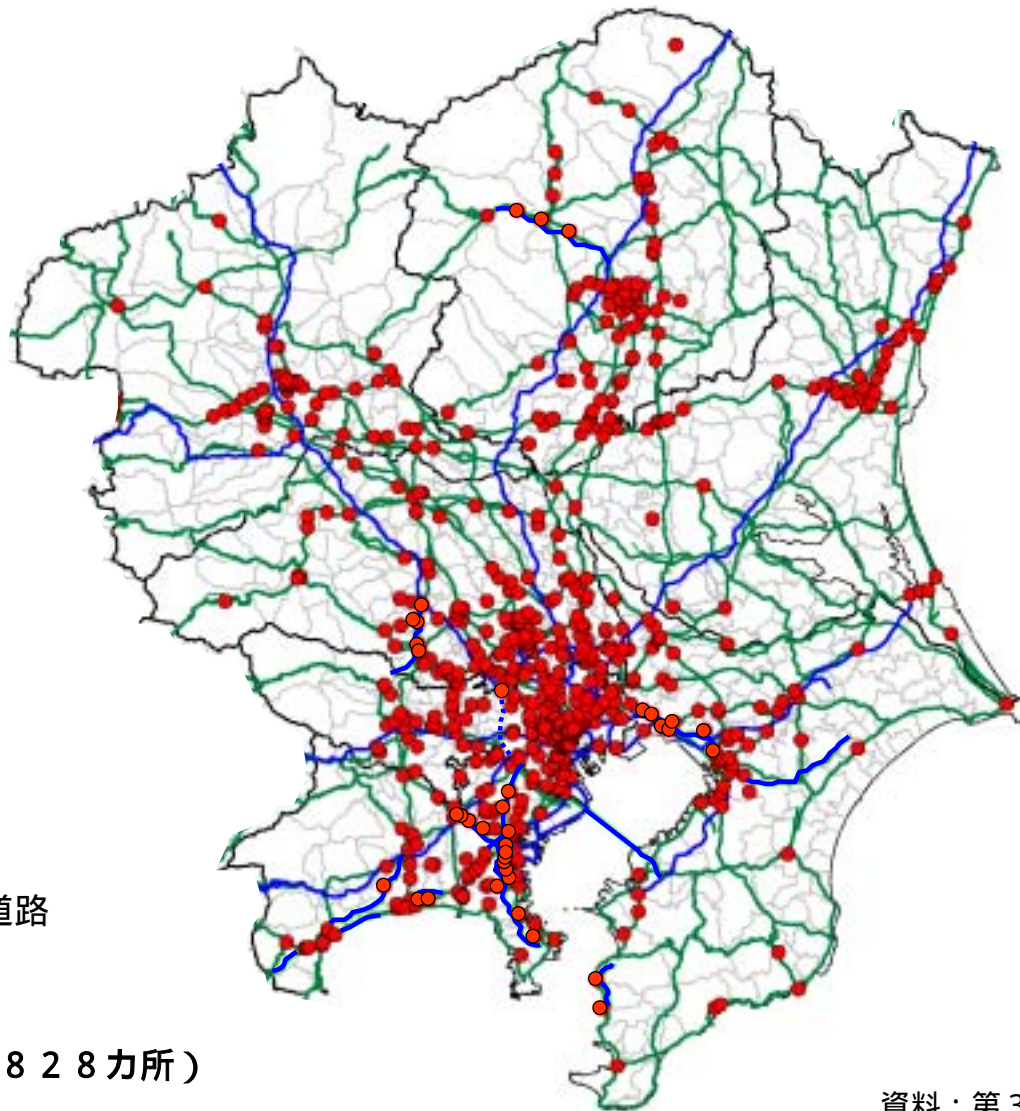


第5回PI外環沿線協議会資料

首都圏の発生交通量・集中交通量の密度



首都圏における渋滞箇所



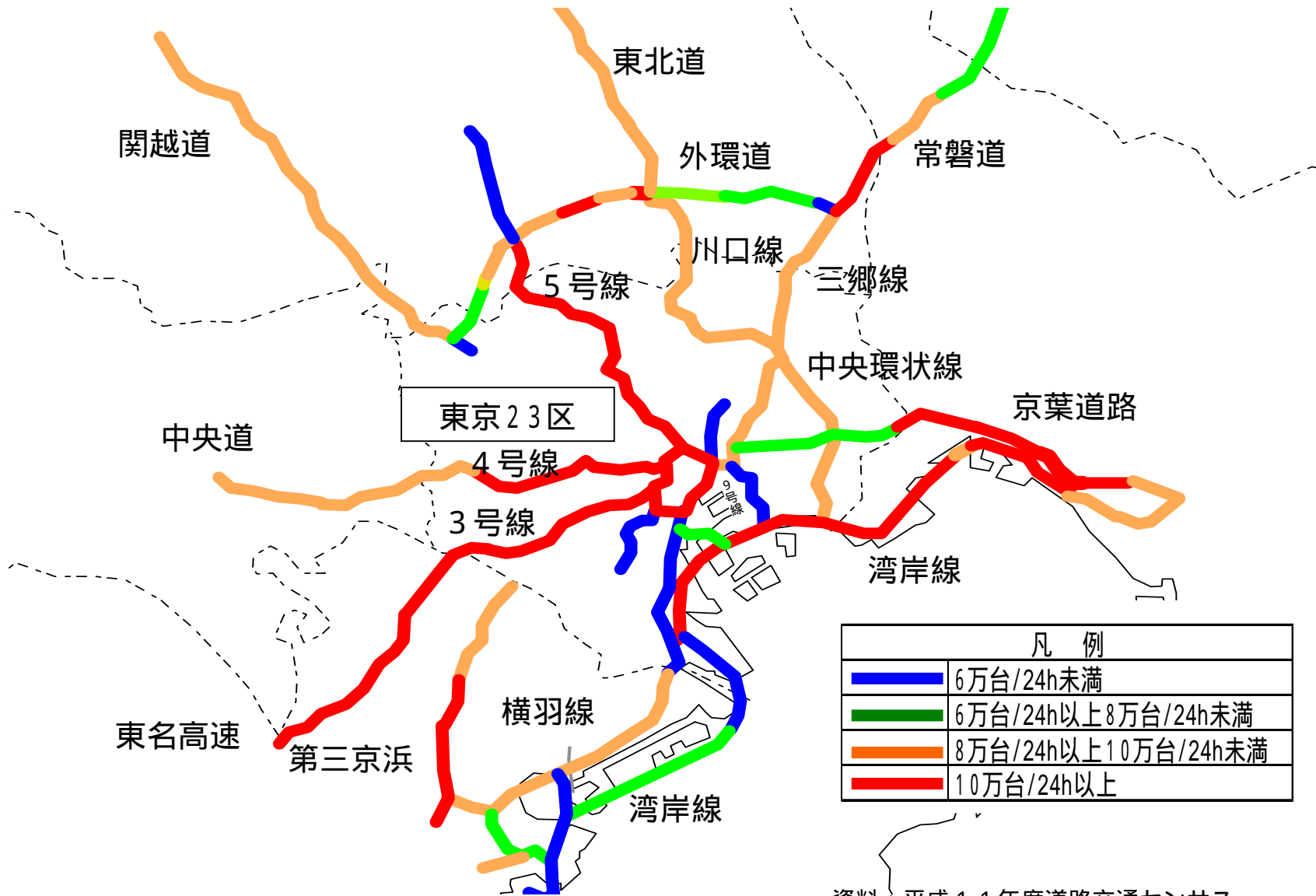
凡例

- 一般国道
- 自動車専用道路

● : 渋滞箇所
渋滞ポイント (828カ所)

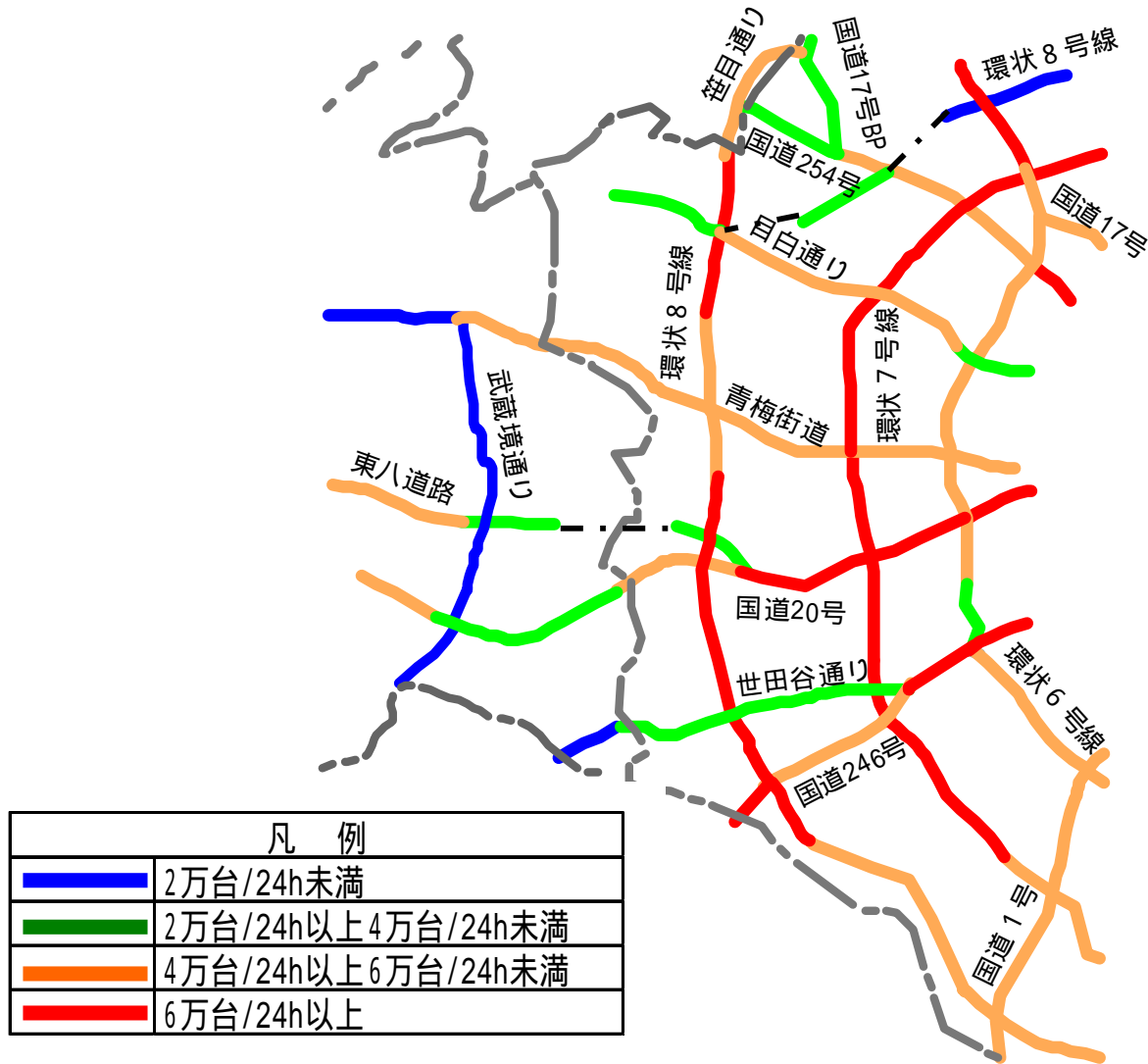
資料：第3次渋滞対策プログラム

首都圏の高速道路の交通量



資料：平成11年度道路交通センサス

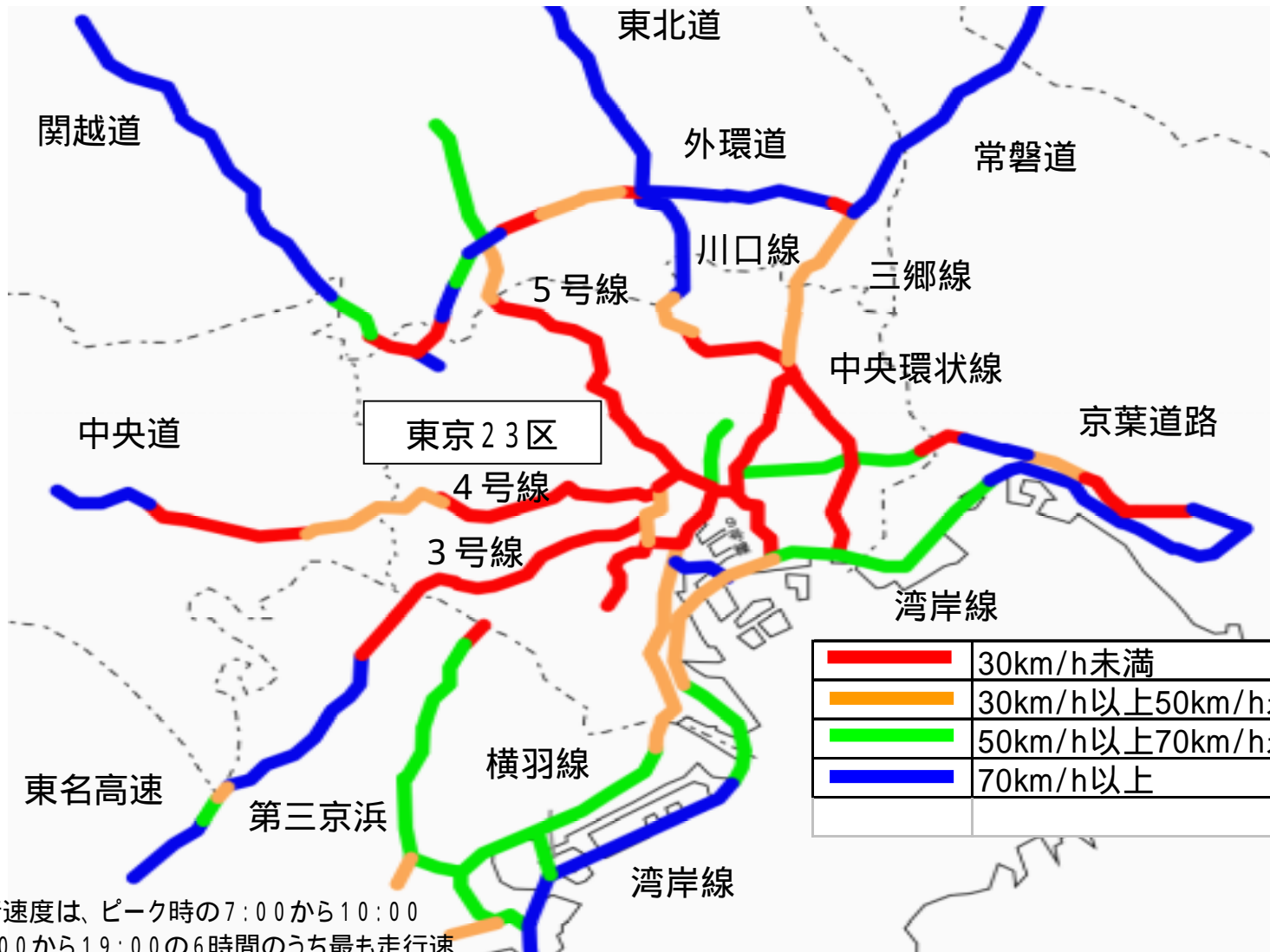
主な一般道路の交通量



注:点線は、未調査区間

資料:平成11年度道路交通センサス

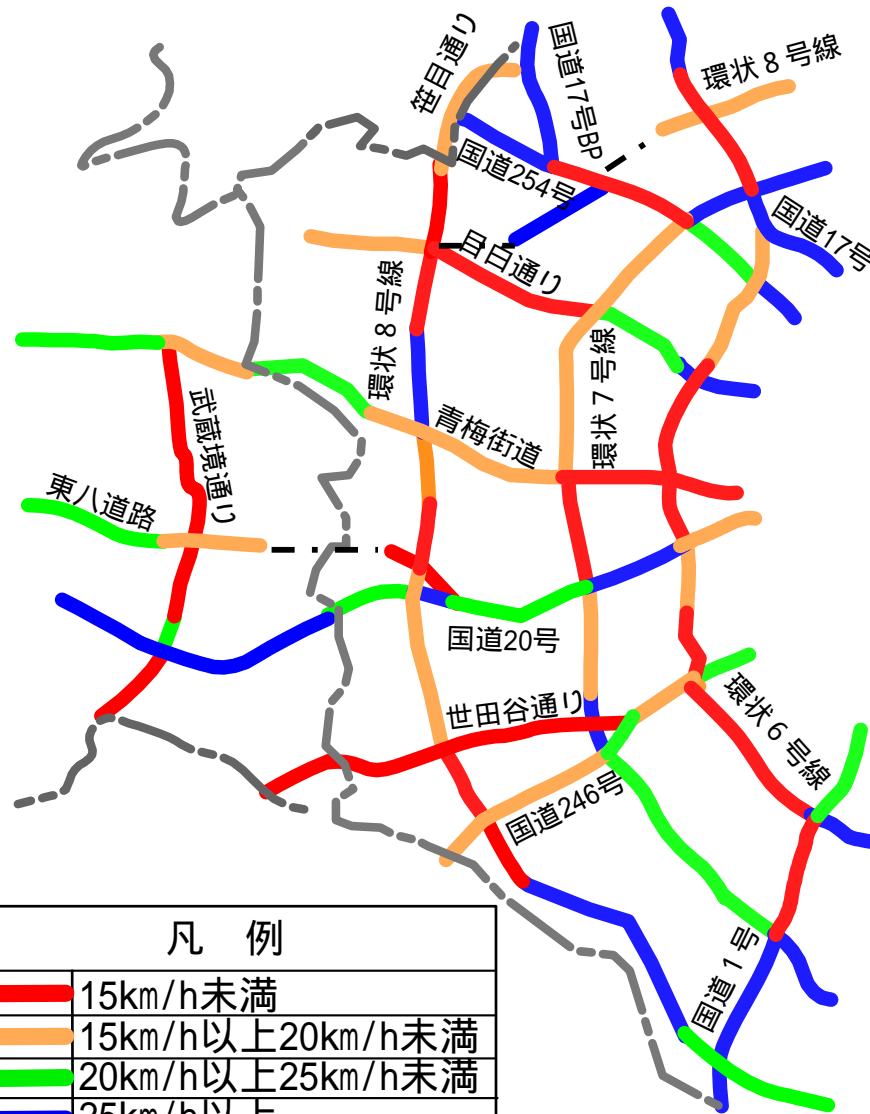
首都圏の高速道路の走行速度



注1: 走行速度は、ピーク時の7:00から10:00
16:00から19:00の6時間のうち最も走行速度が低い1時間の走行速度を示しています。

資料: 平成11年度道路交通センサス

主な一般道路の走行速度



注1: 走行速度は、ピーク時の
7:00から10:00
16:00から19:00の
6時間のうち最も走行速度
が低い1時間の走行速度
を示しています。

注2: 信号待ち等停車している
時間を含んでおります。

凡 例	
	15km/h未満
	15km/h以上20km/h未満
	20km/h以上25km/h未満
	25km/h以上

資料：平成11年度道路交通センサス

外環沿線区市における都市計画道路の整備状況

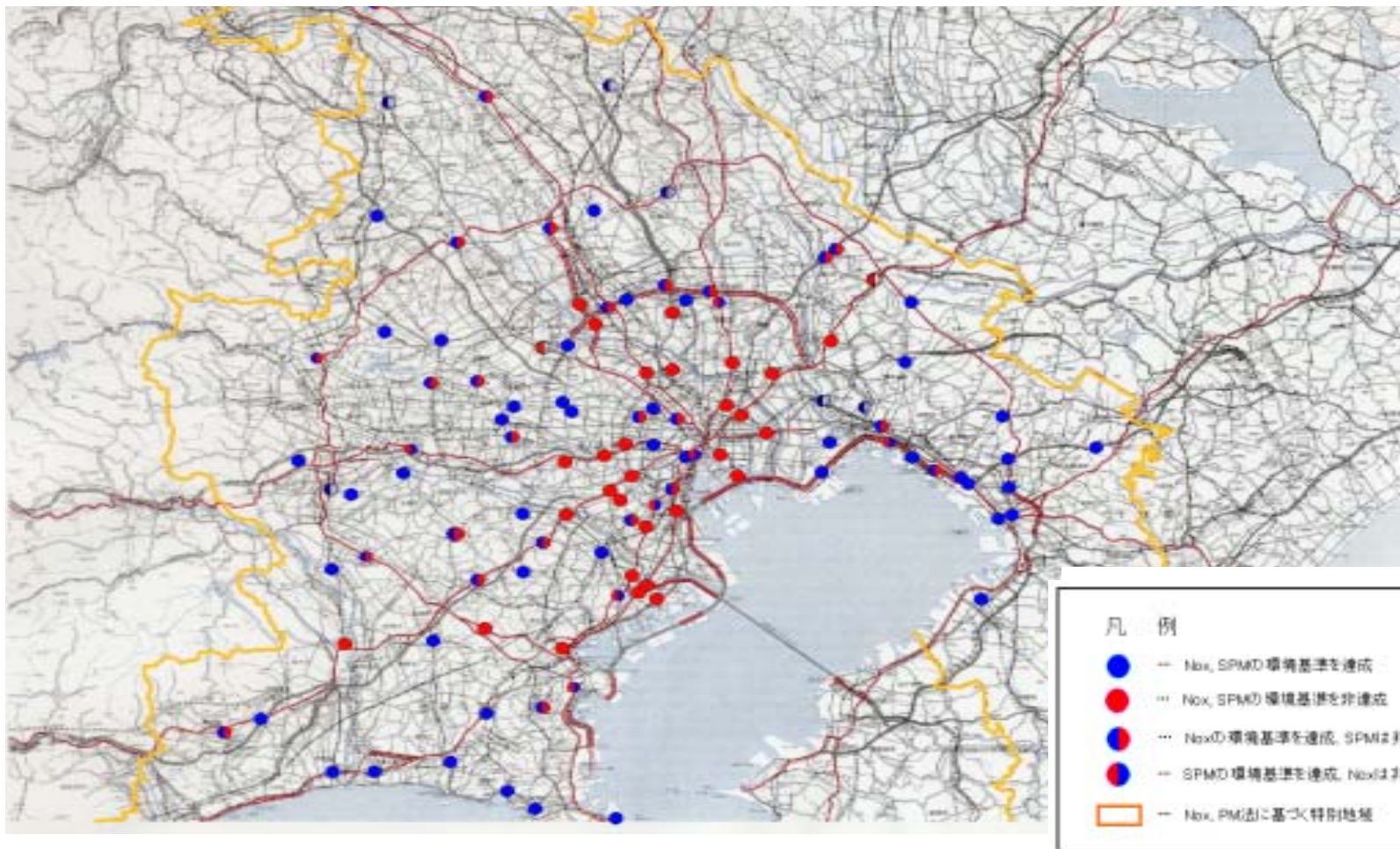
平成13年3月31現在

	計画延長 (km)	完成延長 (km)	事業中延長 (km)	未着手延長 (km)	完成率 (%)
練馬区	113.4	46.1	9.7	57.6	40.7%
杉並区	83.4	37.8	4.6	41.1	45.3%
武蔵野市	39.5	19.2	3.4	16.9	48.7%
三鷹市	48.3	14.6	5.0	28.8	30.2%
調布市	57.7	21.4	8.9	27.5	37.0%
狛江市	25.1	10.1	2.9	12.2	40.1%
世田谷区	144.2	60.0	13.7	70.6	41.6%
外環沿線計	511.6	209.2	48.2	254.7	40.9%
区部計	1,762	980	201	582	55.6%
東京都計	3,189	1,676	385	1,128	52.6%

注：各区市の完成率は、四捨五入の関係で一致しないところがある
整備状況は、一般道路のみを示しております。

資料：東京都都市計画局

首都圏の自動車排ガス測定局の環境状況



資料：環境省資料

全国の自動車排出ガス測定局におけるワースト10

二酸化窒素 NO₂

(単位:ppm)

順位	測定局所在地	測定箇所	日平均値の年間98%値
1	東京都板橋区	大和町交差点(国道17号、環状7号線)	0.086
2	東京都大田区	松原橋交差点(国道1号、環状7号線)	0.085
3	神奈川県川崎市	遠藤町交差点	0.081
4	東京都足立区	梅島陸橋交差点(国道4号、環状7号線)	0.080
5	神奈川県川崎市	池上新田公園	0.079
5	大阪府大阪市	今里交差点	0.079
6	東京都品川区	北品川2交差点(国道15号、環状6号線)	0.078
6	東京都世田谷区	上馬交差点(国道246号、環状7号線)	0.078
7	東京都目黒区	大坂橋交差点(国道246号、環状6号線)	0.077
8	三重県四日市市	納屋	0.076

NO₂環境基準値：日平均値の年間98%値が0.04～0.06ppmまでのゾーン内、又はそれ以下であること。

全国の自動車排出ガス測定局におけるワースト10

浮遊粒子状物質 SPM

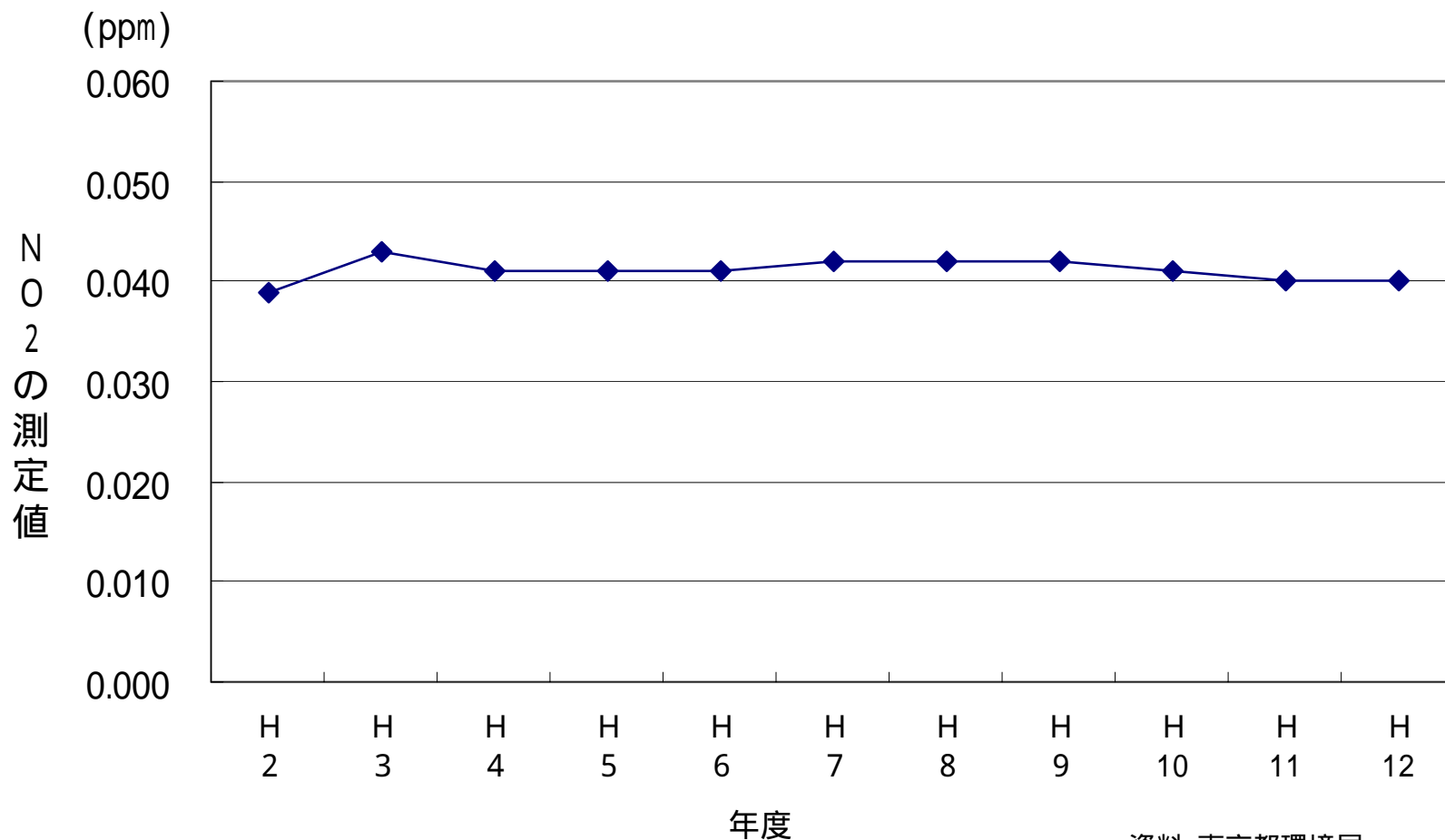
(単位：mg/m³)

順位	測定局所在地	測定箇所	日平均値の 年間2%除外値
1	東京都大田区	松原橋交差点 (国道1号、環状7号線)	0.161
2	東京都板橋区	大和町交差点 (国道17号、環状7号線)	0.140
3	神奈川県川崎市	遠藤町交差点	0.130
4	東京都葛飾区	環七通り亀有 (環状七号線)	0.128
5	神奈川県川崎市	池上新田公園	0.125
6	東京都足立区	梅島陸橋交差点 (国道4号、環状7号線)	0.122
7	埼玉県熊谷市	熊谷肥塚自排	0.119
8	埼玉県鴻巣市	鴻巣天神自排	0.116
8	東京都目黒区	大坂橋交差点 (国道246号、環状6号線)	0.116
9	埼玉県川口市	川口市神根	0.115
9	千葉県柏市	柏西原	0.115
9	静岡県富士市	自排宮島	0.115
9	大阪府大阪市	新森小路小学校	0.115

S P M環境基準値：日平均値の年間2%除外値が0.1mg/m³以下であること。

東京都の自動車排出ガス測定局における経年変化

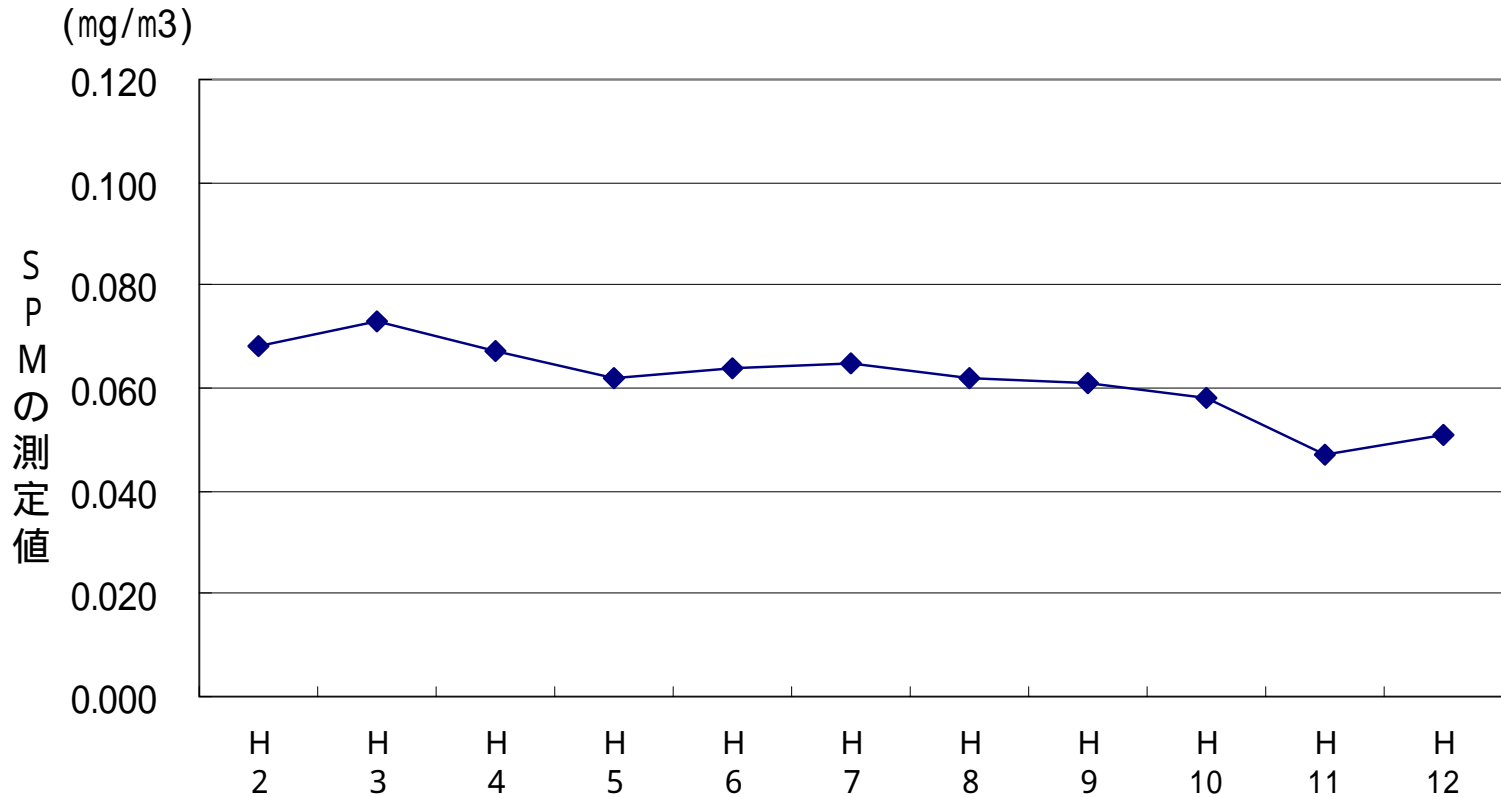
二酸化窒素 NO₂ の年平均値



資料: 東京都環境局

東京都の自動車排出ガス測定局における経年変化

浮遊粒子状物質 SPM の年平均値

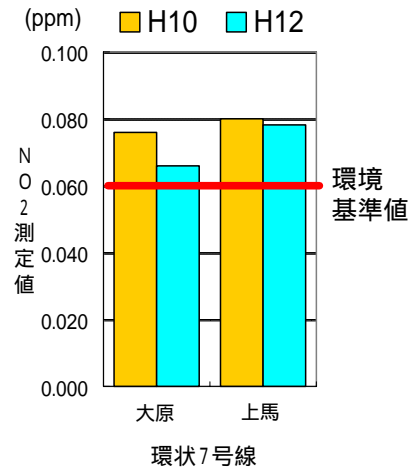
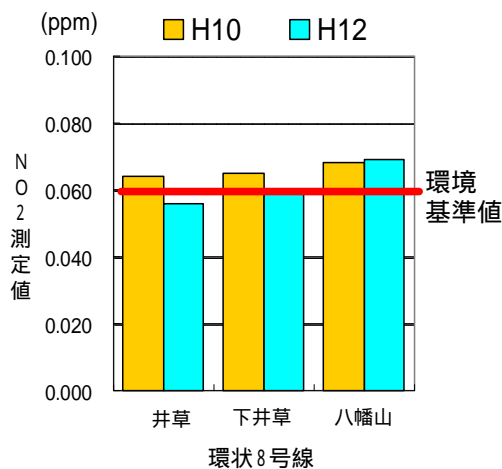


年度

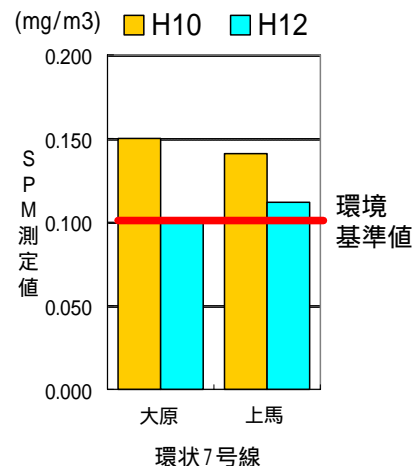
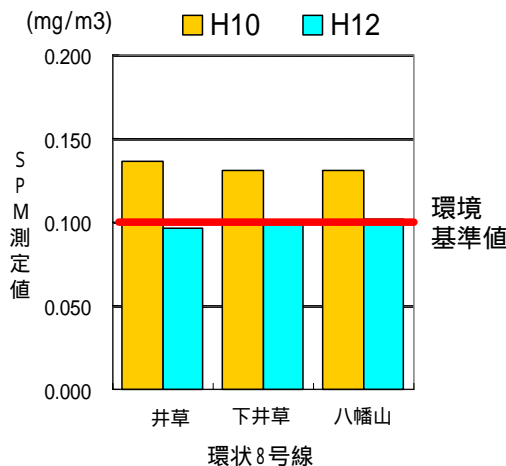
資料:東京都環境局

環7・環8沿線の大気の状態

NO₂測定値(98%値)



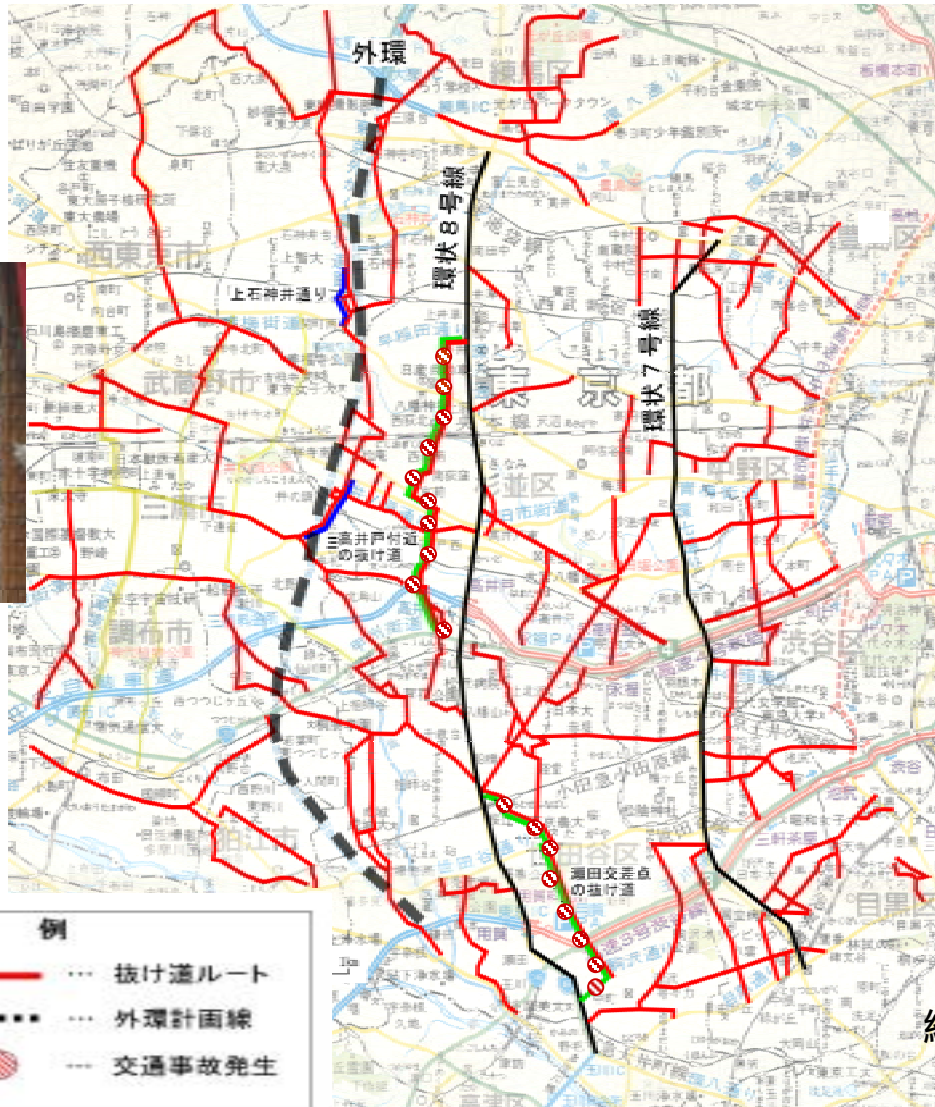
SPM測定値(2%除外値)



抜け道となっている生活道路



杉並区富士見ヶ丘駅付近



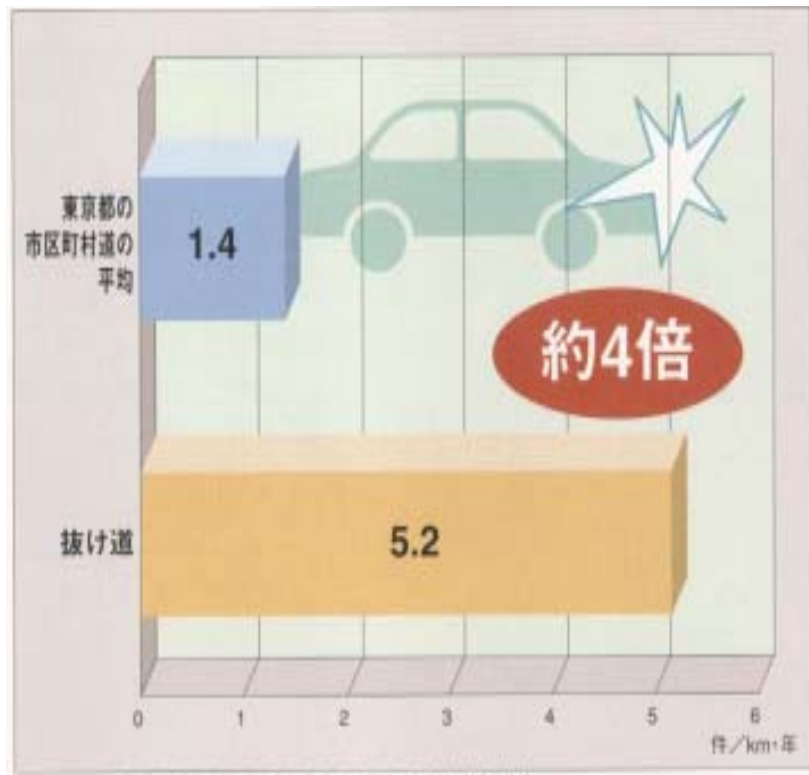
練馬区三原台付近



練馬区上石神井駅付近

抜け道となっている生活道路と交通事故の発生状況

高井戸付近の抜け道における交通事故発生状況



資料：杉並区資料、
交通事故統計年報（平成9年版）、
道路統計年報（1998年）

瀬田交差点抜け道における交通事故発生状況



資料：世田谷区資料、
交通事故統計年報（平成9年版）、
道路統計年報（1998年）

東京23区を走行する交通の内訳

全車種

内外交通 (23区外 ↔ 23区内)

交通量 165万台/日
平均区部走行距離 11.5km
走行量 1,900万台キロ/日

通過交通

交通量 35万台/日
平均区部走行距離 20.5km
走行量 720万台キロ/日

通過交通が
14%

内々交通 (23区内 ↔ 23区内)

交通量 460万台/日
平均区部走行距離 5.5km
走行量 2,530万台キロ/日



東京23区を走行する交通の内訳

大型車

内外交通 (23区外 ↔ 23区内)
交通量 25万台/日
平均区部走行距離 14.8km
走行量 370万台キロ/日

通過交通
交通量 10万台/日
平均区部走行距離 29.0km
走行量 290万台キロ/日

通過交通が
33%

内々交通 (23区内 ↔ 23区内)
交通量 38万台/日
平均区部走行距離 5.9km
走行量 226万台キロ/日



首都圏の高速道路の変遷

昭和45年(1970)



自動車であふれる日比谷交差点付近昭和28年頃



東名高速道路全線開通式 昭和44年

 開通区間

首都圏の高速道路の変遷

昭和45年(1970)から昭和55年(1980)



東北自動車道(浦和～岩槻)昭和55年



関越自動車道(高崎IC)昭和55年

■ 開通区間
■ 既設区間

資料：国土交通省資料

首都圏の高速道路の変遷

昭和55年（1980）から平成2年（1990）



東関東自動車道 昭和56年



常磐自動車道(半地下構造三郷～柏間)昭和60年

■ 開通区間
■ 既設区間

資料：国土交通省資料

首都圏の高速道路の変遷

平成2年(1990)から平成12年(2000)



東京外かく環状道路(幸魂大橋) 平成6年



東京湾アクアライン 平成9年

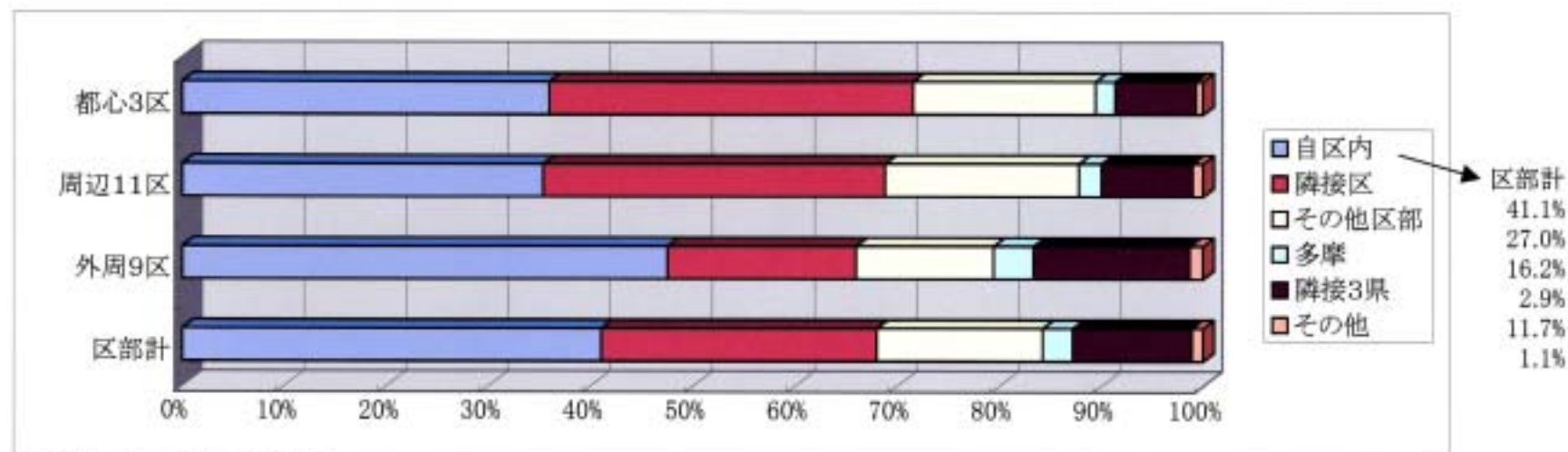
■ 開通区間
■ 既設区間

資料：国土交通省資料

東京都における目的地別発生交通量の割合

～平成6年度自動車起終点調査より～

● 区部

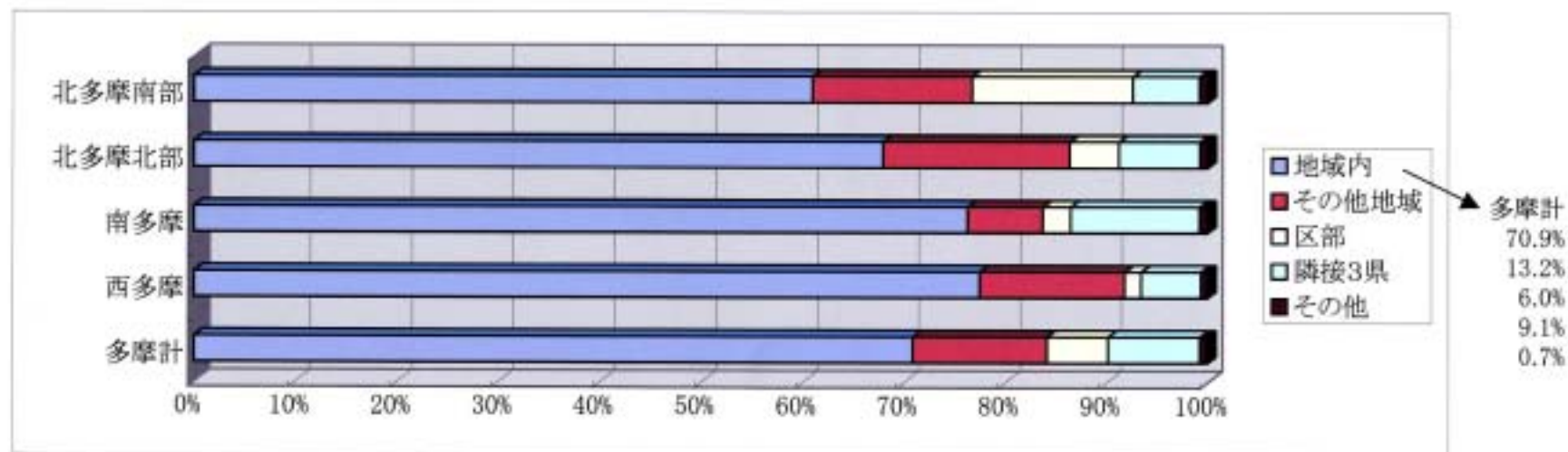


都心3区: 千代田区、中央区、港区

周辺11区: 品川区、目黒区、渋谷区、新宿区、豊島区、文京区、荒川区、台東区、墨田区、江東区、中野区

外周9区: 大田区、世田谷区、杉並区、練馬区、板橋区、北区、足立区、葛飾区、江戸川区

● 多摩



北多摩南部: 調布市、狛江市、武蔵野市、三鷹市、府中市、田無市、保谷市、小金井市

北多摩北部: 国立市、清瀬市、東久留米市、東村山市、東大和市、小平市、国分寺市、武蔵村山市、立川市、昭島市

南多摩: 多摩市、稲城市、町田市、日野市、八王子市

西多摩: 羽村市、瑞穂町、福生市、秋川市、日の出町、五日市町、檜原村、青梅市、奥多摩町